フォーラム富山「創薬」
　分科会「富山オリジナルブランド医薬品開発研究会」

富山オリジナルブランド医薬品「パナワン」

製造承認獲得！！
全国初！産学官による配置用医薬品開発

　県薬業連合会と富山医薬大, 県の産学官連携で開発した富山オリジナルブランドの滋養強壮保健薬「パナワン」が８月３１日,厚生労働大臣から製造承認を受けた。
「くすりの富山」を代表する新しいブランドと配置薬業の活性化に繋がると大いに期待できる。

記者会見で、「パナワン」の報告をする
石井 隆一知事

「パナワン」の特長

　谿教授は，従来の滋養強壮薬にコウボク，エンゴサクを加えたのが大きな特長と語った。
　配合生薬は①ニンジン②エンゴサク③ジャショウシ④オキソアミヂン⑤ゴオウ⑥コウボク⑦トウキ⑧シャクヤク⑨センキュウ⑩ケイヒ⑪オウギの１１種類

「パナワン」の薬剤的な特色等について説明をする谿 忠人教授　右は森政雄県薬業連合会長

記者会見する石井知事（左から３人目）と森会長（同２人目）
＝富山県庁

富山ブランド薬販売へ

厚労省承認 1月から 滋養強壮「パナワン」

配置薬業を活性化

富山県は三十一日、富山の独自ブランド医薬品として、産学官で共同開発した「パナワン」が厚生労働省の製造承認を受けたと発表した。来年一月から配置薬として全国販売を予定する。県庁で会見した石井隆一知事は「富山の薬の新しいブランドに育て、配置薬業を活性化したい」と期待を込めた。

「パナワン」は滋養強壮保健薬で、薬用ニンジン、エンゴサク、ゴオウなど十一種の生薬を配合した。肉体疲労や胃腸虚弱、食欲不振、冷え性の改善や、不眠や動脈硬化など生活習慣病の予防にも効果があるとされる。価格は一カ月分五百四十丸入りで八千八百二十円。

産学官の連携で生まれた医薬品は全国初めてで、富山県薬業連合会、富山医薬大、富山県薬事研究所が漢方の製法に科学的データを融合させた。

開発の中心になった県内製薬会社三社を含む十社が昨年二月、製造承認申請していた。十社では今後、県の製造許可を受けた後、本格製造に着手する。県薬業連合会は県の協力を受けて広告宣伝事業を展開する。

森政雄県薬業連合会長は、配置薬業を圧迫している健康食品などと差別化を図る姿勢を示したうえで「パナワンの販売を成功させ、第二、第三の新薬につなげたい」と話した。

製造承認された「パナワン」

＜9/1 付　富山新聞＞